





社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）名古屋林業土木協会

活動内容	「白木峰」登山道の整備作業に取り組みました ～名古屋林業土木協会古川支部～
1 実施年月日 : 令和6年9月7日（土） 2 実施場所 : 岐阜県飛騨市 万波国有林 飛騨森林管理署管内 3 参加会員数 : 会員企業 5社 11名 (刈払機6台) 4 活動内容	名古屋林業土木協会古川支部では、会員5社11名が、今年で3年目となる富山県と岐阜県の県境に位置する「白木峰」登山道につながる万波林道の除草・整備作業をフォレスト・サポーターズ活動の一環として実施しました。 白木峰（標高1,596m）は、富山県（富山市）と岐阜県（飛騨市）の県境に位置し、山頂に広大な草原と様々な高山植物がみられるのが特徴で、白木峰を中心に富山市と南砺市にまたがる「白木水無県立自然公園」は、日本三百名山、ぎふ百山にも選定されています。 山頂はニッコウキスゲなどの高山植物が多く自生する草原で、周囲に金剛堂山以外に遮る物がなく、山々の展望に優れ、人気のスポットとなっています。 山頂へは、これまで多く利用されてきた富山県側からのコースが2019年の台風豪雨による土砂崩れで当面通行できなくなっていることから、岐阜県側からの登山者が増加しており、飛騨市では安全な登山をしていただくためにも登山道の再整備と周辺環境の継続的な保全が課題としています。古川支部では今後もこの課題の解決に向け、引き続き社会貢献活動として取り組んでいくこととしています。
活動写真	
	
草木の刈り払い作業	整備された登山道（林道）
	
作業に参加された皆さん	白木峰の山頂付近のお花畑

社会貢献活動（地域ボランティア活動）の実施報告

（一社）名古屋林業土木協会

活動内容	「赤沼田天保林」への道路整備に取り組みました ～名古屋林業土木協会小坂支部～
1 実施年月日 : 令和6年9月10日（火） 2 実施場所 : 岐阜県下呂市 赤沼田国有林 岐阜森林管理署管内 3 参加会員数 : 会員企業 8社15名、岐阜森林管理署2名、 下呂市役所1名 計18名 (刈払機10台) 4 活動内容	当協会小坂支部では、下呂市役所地域振興部と協働で赤沼田天保林（下呂市小坂町赤沼田国有林：ヒノキ希少個体群保護林）への散策路につながる林道の除草や案内看板の清掃作業に取り組みました。 「赤沼田天保林」は、江戸時代の天保年間（約170年前）に植栽された人工林（樹齢170年以上のヒノキとサワラ・約3ha）であり、中部森林管理局内で最も古い人工林です。林内には「天保林の大ヒノキ」（幹周350cm、樹高36m）のほか、スギ・カツラ・ケヤキ・サクラなどの大木も生い茂る多様な森林となっており、学術研究や森林環境教育の場としても活用されています。 また、林内には簡易な遊歩道が整備され散策することができます。 当日は、岐阜森林管理署長から社会貢献活動へのお礼と、労働災害の防止について指導をいただき、下呂市振興事務副所長からは「地域住民の高齢化が進む中、この地域が持っている貴重な観光資源を保全していただくこのような活動は大変ありがたい」との言葉がありました。
活動写真	
	
案内看板の清掃作業	草木の切除作業
	
草刈り作業	路面の清掃作業



活動に参加されたみなさん